

ICTコラボレーションセミナー2023

～地球サイズの電波望遠鏡がとらえた 巨大ブラックホールの姿～

日時: 2023年12月6日 (水)

13:30から15:00まで

開催方法: Webexによるオンライン配信

©国立天文台

セミナープログラム

主催挨拶 13:30～13:35

総務省関東総合通信局 局長 高地 圭輔

関東情報通信協力会 会長 吉村 和幸

(KDDI株式会社 取締役執行役員専務 CTO 技術統括本部長)



高地 圭輔



吉村 和幸

講演 13:35～15:00

国立天文台 水沢VLBI観測所 所長 **本間 希樹 氏**

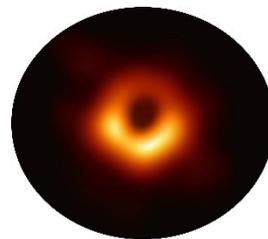
■講演概要

2019年4月、国際プロジェクト“イベント・ホライズン・テレスコープ”が楕円銀河M87の中心にあるブラックホールの写真を公開し、世界中で大きなニュースになりました。また、2022年には、天の川銀河の中心にあるブラックホールの写真も公表されました。

本講演では、同プロジェクトで日本の代表を務める講師が、ブラックホールの撮影方法や得られた写真の意義、さらには今後の展望について、わかりやすく解説します。

■講師プロフィール

平成6年東京大学理学部天文学科卒、平成11年同大学院博士課程修了。同年国立天文台COE研究員。その後、助教、准教授を経て2015年より現在まで、国立天文台教授、水沢VLBI観測所所長を兼務。また現在、総合研究大学院大学および東京大学大学院の併任教授。専門は電波天文学で、超長基線電波干渉計(VLBI)を用いて銀河系構造やブラックホールの研究を行っている。



©EHT Collaboration

参加費
無料

先着200名

参加お申込み方法

どなたでもお申込みいただけます

以下の「URL」または「QRコード」からお申込みください。

https://www.soumu.go.jp/form/shingi_kentou/application.php?id=000168992

申込期限: 令和5年12月5日(火曜日) 12時まで

お問合せ先: 総務省関東総合通信局 企画課

TEL:03-6238-1633 mail: kanto-event@soumu.go.jp

